

部会活動を活性化

第14回全国青年部会開く

日管連

日本配管工事業団体連合会(日管連)傘下の各地区団体青年部会にて組織

第14回)日本配管工事業団体連合会青年部会全



今年は東北団体青年部会が開催担当幹事となり、北海道、東北、関東、中部、関西、九州の7団体の青年部会からオブザーバーなどを含めて約80

名が参集し、青年部会活動の活性化への方策を模索した。

一行は仙台駅前集合し、1年ぶりの再会を喜び合ったあと、貸し切りバー

に、生命の尊さや自然と共に生きることの意味を改めて知ることの大切さを伝えている。

この後、バスでホテルに移動して懇親会を開催。東北団体青年部会の熊谷忍部会長の開会挨拶に続き、日管連青年部会

の代表として、前向きで謙虚な気持ちで活動していき、勢いに青年部会長に就任し

と冷静さを持ち合わせて

に、生命の尊さや自然と共に生きることの意味を改めて知ることの大切さを伝えている。

展示館をつぶさに視察し、復興の現状と取り組みなどの説明を受け、今後の巨大災害や社会環境に備える学べる貴重な体験をした。

この後、バスでホテルに移動して懇親会を開催。東北団体青年部会の熊谷忍部会長の開会挨拶に続き、日管連青年部会

の代表として、前向きで謙虚な気持ちで活動していき、勢いに青年部会長に就任し

と冷静さを持ち合わせて



懇親会開き交流深める

門脇小学校は、津波被災による被災状況を残す全国で唯一の震災遺構として、平時における訓練の重要性や避難の在り方を考えてもらうことも

震災遺構・門脇小学校を視察



配管施工関連企業3社が出前授業行う

北大阪高等職業技術専門学校



出前授業(実習)

北大阪高等職業技術専門学校(大阪府枚方市、畑中知子校長)は10月6日、実際の現場での作業を体験してもらうことを目的に、保温工事に協進断熱(本社・大阪市)、施工管理に西原衛生工業所(本社・東京都)、配管工事に三進(本社・大阪市)の3社を講師に招き、同校の建築設備科の生徒を対象に出前授業を開いた。

同校が立地する津田サイエンスビルズ(関西文

大が盛況のうちに終え

北大阪高等職業技術専門学校(大阪府枚方市、畑中知子校長)は10月6日、実際の現場での作業を体験してもらうことを目的に、保温工事に協進断熱(本社・大阪市)、施工管理に西原衛生工業所(本社・東京都)、配管工事に三進(本社・大阪市)の3社を講師に招き、同校の建築設備科の生徒を対象に出前授業を開いた。

同校が立地する津田サイエンスビルズ(関西文

大が盛況のうちに終え

出前授業(座講)



三進の斎藤竜久社長は「今回初めての試みだったが、生徒たちも真剣に取り組んでもらって、一線で活躍している職人から教わる貴重な体験になったと思う。我々企業側も人に教えることが苦手で、この機会に気づかされることもあった。建築業界の課題は人手不足が顕著で、職人を丁寧に育てる機関があれば無敵な離職も防げるのではないかと。今後も学校や企業、サポコンなどと連携しながらこういう場を継続して持たせたい」と話し、手